

血統表

サンダースノー 鹿毛 2014	Helmet 栗毛 2008	Exceed And Excel	テインヒル	Danzig
				Razyana
			Patrona	Lomond
				Gladiolus
			Singspiel	In The Wings
	Accessories			Glorious Song
			Anna Matrushka	Mill Reef
				Anna Paola
			Kingmambo	Mr.Prospector
			Dubai Destination	Miesque
Eastern Joy 鹿毛 2006			Alleged	
		Mysterial	Mysteries	
			Northern Dancer	
		Nureyev	Special	
		Red Slippers	Affirmed	
ブルーボサノヴァ 栗毛 2011	パイロ 黒鹿毛 2005		A.P.Indy	Seattle Slew
				Weekend Surprise
			Preach	Mr.Prospector
				Narrate
			Wild Again	Icecapade
	Wild Vision			Bushel-n-Peck
			Carol's Wonder	Pass the Tab
				Carols Christmas
			Woodman	Mr.Prospector
			ティンバーカントリー	プレイメイト
トーヨーサンバ 鹿毛 1998			Fall Aspen	Pretense
			Change Water	
		Lyphard	Northern Dancer	
			Goofed	
		サンダードーム	Mr.Prospector	
		Mr.P.'s Girl	Native Street	

Mr.Prospector : S5×M5×M5×M5、Northern Dancer : S5×M5

種 牡 馬

サンダースノー

- 2014年生 鹿毛 愛国産
- 競走成績 愛米英仏UAE24戦8勝
ドバイワールドC(G1) 2回、ジャンブラ賞(G1) クリテリウムアンテルナショナル(G1)
- 種牡馬成績 2020年から供用中
【主な産駒】2023年に初年度産駒がデビュー



©Darley

ブルードメアサイアー

パイロ

- 2005年生 黒鹿毛 米国産
- 競走成績 フォアゴース(G1)、ルジアナダービー(GII)、ノーザンダンサーS(GIII)、リズンスターS(GIII)
- 主な産駒/母の父として：コンパッション(ヒヤシンスS)、メズメライザー(岩室温泉特別)、メイショウブレゲ(海の中道特別) / 父として：メイショウハリオ(帝王賞)、ミュウチャリー(JBCクラシック)、デルマルーヴル(名古屋GP)、ラインカーリーナ(関東オークス)、シゲルカガ(北海道スプリントC)

個体および検査情報

◎悪癖=なし

◎ノド内視鏡検査=グレード1

グレード1：左右披裂軟骨の動きに差異はなく、完全な外転が可能で維持されます。(人馬の安全のため、鎮静剤を使用しました。鎮静剤を使用した場合には披裂軟骨の動きが鈍くなる事があります。)

◎レントゲン検査

前肢種子骨評価=左(外0、内0) 右(外0、内0)

グレード0：骨に異常形成された線状陰影を有さず、輪郭も概ね正常

大腿骨ボーンシスト=左(所見なし)、右(所見なし)

左飛節、右飛節：脛骨中間稜に離断性骨軟骨症(OCD)がみられます。

※23年7月19日に両飛節のOCD除去手術を行いました。

右前球節：内側種子骨にやや太め(幅2mm以下)の線状陰影がみられます。

●獣医師コメント (カワタエクワインプラクティス・浮田悦子獣医師)

両飛節のOCDは、とくに左は離断骨片が大きく、また軽度の関節液貯留がみられますので、要手術検討です。術後の予後は良く、競走能力に大きな影響を及ぼす可能性は低いとされています。右前内側種子骨の線状陰影は、現状では許容範囲内と考えますので、様子見です。

※ノド内視鏡検査、レントゲン検査は7月4日に行いました。

※検査情報は募集開始時点での担当獣医師の見解であり、将来的な健康状態を保証するものではありません。

レントゲン検査で両飛節にOCDが見られましたが、要手術検討との獣医師の見解を受け、7月19日に両飛節のOCD除去手術を実施致しました。術後のレントゲン画像につきましては準備が出来次第HPに公開致します。術後は1ヶ月程度の舎飼いを行った後に少しずつ運動を開始して行く予定で、順調に回復すれば馴致、育成スケジュールに影響を及ぼさないと考えています。

●牧場コメント

馬格もあって出来も良いので、言うことのない良い馬だと思います。普段の扱いなどは問題ないですが、気性面はそんなに大人しいタイプではないと思います。OCDはありましたが、生まれてからずっと元気で大きな病気をすることもなく順調に育ってきました。母方はティンバーカントリーにパイロなので、ダートという印象にはなるんだと思うんですけど、サンダースノーの産駒なので芝もダートも行けるんじゃないかと思っています。オールラウンドにこなしてくれる馬になる事を期待して配合しました。距離についてもそれなりにこなしてくれるんじゃないかと思っています。

(マリオステーブル・川上氏)

POINT

肉付きの良さに目を奪われますが、まだまだ成長の余地を残す馬体を誇示しています。母や姉の成績からも砂適性は言わずもがなでしょう。